

攻撃に大敗したのがあるが、それが不詳ならぬから見入。第一  
次の総攻撃の準備はと着手した。其の準備行動の一日は十四日  
日と延期したと云う。彼等は此一週間の期して更に猛襲  
せんとするのであらうが、最早勝敗の数は半を過ぎた。

次に會社の内幕は我等の調査に依れば、世人の想像以上に  
紛動し困憊して居るのだ。而して其邊の如何に豪切な及新に  
あるが酷使され、自由を拘束され居るが、一工場に於ける  
専業等が現物の詰り、五工場に於ける極秘某の逃走を企て  
へられ居るが、其の裏に上へ死んだと云う。又極秘某とし  
ては酷使され居るが、なれば、其の裸同然のボロのまゝ、逃走  
を企てることをしなかつたであらう。以上は工場に於ける酷

候、情状を物語る 実例の一紙に過ぎない。

野田正義園

野田正義園は會社が総攻撃を開始したのを見、勤王の志を自衛  
車を配りてビラを撒布するなどして、争議園に初解して  
狂奔した。また園長高利不忠八郎は園員激刺の長七を刃死す  
た。

争議園

争議園の第一集令所たる野田劇場を、自分の倉持直吉が  
買取けたから即刻胡渡して母貝の渡り田と改称して居た。  
夫に村し争議園は、要求の應じ盡きのみならず、初め  
清水屋の所領のとき、争議解決するまで備用するに在り、  
しあるを理由として拒絶した。然るに八日夜に五五五  
の暴徒は劇場に到り、カに依つて開けさせると豪語した。